

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和元年12月号 No.151

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

無災害 みんなで迎える 明るい新年

～令和元年度年末安全衛生推進運動～

愛知県内の死亡又は休業4日以上の労働災害は長期的には減少傾向にありますが、平成28年以降、3年連続で増加しています。本年9月末時点における死亡又は休業4日以上の災害発生件数は4,418件(前年同期比2.6%減少)であり、うち31名の方は亡くなられています(前年同期と同数)。

労働災害を防止するためには、現場や作業の実態と係る危なさを把握し、事業者が「基本」を決め、労働者が定められた基本動作を守る、日々の「管理」が必要です。

愛知労働局、管下労働基準監督署は、年末の慌ただしい時期を迎えるにあたり、働く仲間が誰一人ケガをすることなく明るい新年を迎えられるよう、本来の「管理」に今一度立ち戻ることを提唱し、「令和元年度職場の年末安全衛生推進運動」を実施します。

- 1 推進スローガン
「無災害 みんなで迎える 明るい新年」
- 2 実施期間
令和元年12月1日(日) から令和元年12月31日(火) まで
- 3 主唱者及び協賛社の実施事項
 - (1) 局署及び労働災害防止団体の合同パトロール
 - (2) 本運動の周知による管内事業場の安全衛生意識の啓発
- 4 事業場における実施事項
 - (1) 事業者の実施事項
 - ア)現場や作業の実態と関わる危なさの把握
 - イ)守るべき「基本」を定める労働者への徹底を図る
 - (2) 労働者の実施事項
 - ア)定められた基本動作の遵守

事業者の皆さま・

守るべき「基本」を決めていますか？

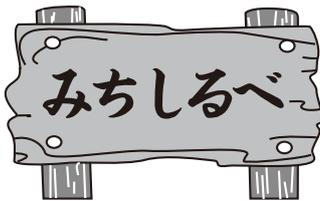
- 整理整頓のための収納場所を決めていますか？
- 作業に応じた服装や保護具を決めていますか？
- 作業手順を決めていますか？
- 安全な通路を決めていますか？
- 階段に手すりを設置していますか？
- 機械装置の異常時に「止める・呼ぶ・待つ」と決めていても
 - ・どのボタンで止めるのか教育していますか？
 - ・誰をどのように呼ぶか決めていますか？
 - ・どのように待つか決めていますか？
- 機械の清掃、注油、修理、点検等の手順を決めていますか？
- あらかじめ作業計画を決め、関係者に周知していますか？

労働者の皆さま・

基本動作は守られていますか？

- 整理整頓をしましょう
- 決められた服装や保護具を身に付けて作業しましょう
- 決められた通路を歩きましょう
- 階段では手すりを持ちましょう
- 機械装置に異常があれば、「止める・呼ぶ・待つ」を励行しましょう
- 機械の清掃、注油、点検等では、機械を停止しましょう
- 作業計画を変更しなければならないときは、判断を仰ぎましょう

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



公益社団法人愛知建築士会 名古屋6支部30周年記念事業

「なごや建築祭」に想う！

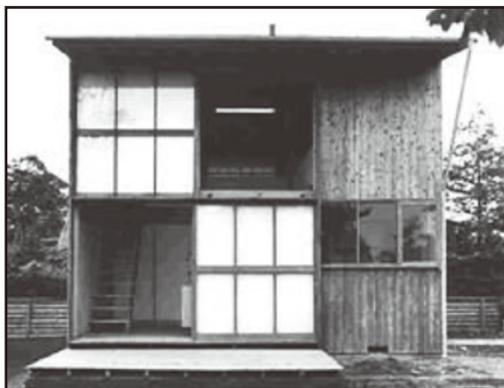
名古屋木材組合

組合長 西 垣 洋 一

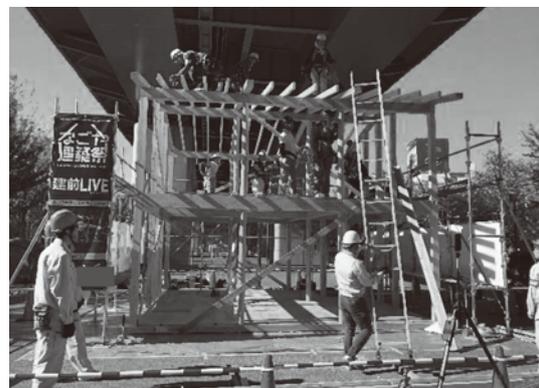
2019年8月1日から12月2日まで、公益社団法人愛知建築士会名古屋6支部により「なごや建築祭」が開催されました。新しく迎える令和の時代に、“何を残し、何を伝えていくか?”をテーマとし、「なごやええとこ 絵はがき大賞」・「建前LIVE 建築工法ワークショップ」・「市民と考える名古屋の未来(シンポジウム)」の3つの企画を中心に、建築やまち、技術や文化など私たちの暮らしをとりまくモノゴトについて、市民の皆さまと建築士と一緒に考えていけるような「祭り」となっていました。

11月23日若宮大通高架下広場で行われました「建前LIVE」では、私も陰ながら応援させて頂き、日本建築の代表的工法である木造軸組の建前(構造躯体の組み上げ)で設計された建築家増沢洵(まこと)氏(1925~90年)の「最小限住居」が実物大で再現されました。この「最小限住居」は、戦後焼け野原となり焦土化し、極度の資材不足に陥る中、平屋の住宅が多かった時代に、吹抜けのある2階建ての空間を構成、12本の丸柱の構造、大きな開口部に筋交いを配し、15坪で、親子3人が豊かに暮らせる間取りが実現する「復興住宅」の象徴とも言えるものです。又今日まで続く建築基準法、建築士法、住宅金融公庫からなる戦後住宅システムの原点とも言えるものです。

[増沢洵設計 最小限住居]



[建前LIVE 上棟風景]



今回私は、「なごや建築祭」を通じ、建築士会の皆様の建築に対する熱い思いに深く感銘を覚えました。又その建築士会の皆様が、現代の住環境との相違、これからの住宅および建築の未来の視座を体験・考える機会の提供の場として、木造軸組工法の住宅を選ばれたことに、木材業界に身を置くものとして、更なる木材の有効利用を促進し、時代の要請でもある都市の木造化・木質化を建築士の皆様と手を携え進めて行かなければならないと決意を新たにしました。又同時に「木材の復権」・「ウッドファースト社会の実現」を唱える我々の業界も、一般の人々に向け、こうしたPR活動などに今以上に取り組んでいく事の大切さを強く感じました。

折りしも2020年、商業関係・木材関係・設計関係・行政の各団体、学識経験者、賛助会員など愛知県下の産・官・学からなる「環境都市実現のための木造化・木質化を推進する あいち協議会」が産声をあげます。組合としましてもこの協議会に積極的に参画し、SDGs 環境都市の実現と循環型・低炭素社会の形成(ESGの実践)を、新しい2020年の年に向け邁進して参ります。今以上の皆様方のご尽力、ご協力の程、宜しくお願い致します。

◆ 合縁木縁 ◆

「 運 動 会 」

私には子供が2人います。幼稚園と小学校の運動会が9月と10月にありました。子供の成長を見れる数少ない貴重な機会となります。

運動会に参加する事になって感じた大事なことは、天候、体調、お弁当、そして写真、動画撮影などの記録です。

まず天候は開催するか中止にするかを定める1番重要な事です。最近の運動会は天気が微妙で、延期をしたり競技を減らし短縮して開催している印象があります。この読みづらい天候の中、開催か中止かを定める先生方の判断はとても難しいと思います。実際、延期を決めたのにもかかわらず雨は降らずに開催出来た年もありました。数日前から天気予報とにらめっこをした経験が皆さんおありかと思いません。

次に体調です。子供たちの体調が悪くては参加も出来ませんし、元気に走ったり踊ったりと活躍が見られません。運動会の前週くらいから子供たちの体調管理に気を付けている方も少なくないはずですが。しかし、体調を、よりによって前日に崩すのが子供です。我が家の息子も運動会前日に38度の高熱を出し、今年は欠席かと思いきや、雨で延期になったため参加出来た年がありました。テンションが上がらずに熱が出るのが難しいところです。

次にお弁当です。子供たちに喜んでもらえるよう栄養バランスも考えて前日から仕込みをし、朝早くお弁当を作ります。お昼休憩にお弁当を食べる子供たちの嬉しそうな顔を見ると頑張った苦勞も報われると思います。いつもより豪華なお弁当は私も嬉しいです。

最後に記録です。私が子供の頃はお父さんがカメラ係と暗黙のルールがあるかのように父親がカメラで撮影していた気がします。今はお父さん、お母さん、祖父母と幅広い層での撮影を見かけます。当然私もカメラ片手に我が子の出場する競技を撮影します。ここで最も大切なことは、カメラと子供の位置関係です。最前列を確保しても、その近辺に我が子がいなければ良い撮影はできません。写りが小さかったり他の子の陰に隠れてしまったりします。また隊型移動で場所が変わるとき、カメラ越しで急な動きについていけずそのまま見失い、最後の決めポーズまで撮れなかったりします。子供、お母さんからの非難に心が痛みますが、撮影者は必死なので、あまり責めないでほしいですね。何年後かには笑い話になる事でしょう。

以上の4つの役割、先生、子供、お母さん、お父さんが上手く合わさるとき最高の運動会が開催出来ると思います。歳が上っていくにつれ子供たちの出来ることが増えていき、私の撮影技術も上がっていくでしょう。共に成長を感じながらこれからの運動会を楽しんでいきたいと思えます。

今回は、三浦合板(株) 取締役 三浦直之氏に願います。

◆ 自遊で異見番 ◆

「 いまどきの病院待合室 」

数年前、母親が部分てんかんを発症し、加えて大腿骨を骨折したためしばらくの間、春日井市民病院に入院をしていました。結果、要介護3の認定となり、退院後も定期的に脳神経外科と整形外科を受診しています。

ご承知のとおり、総合病院ともなると受付から診察まで半日仕事になります。まずは総合受付で受付を済ませると受付票が手渡され、次は指定の診療科の受付へ向かいます。どの診療科の待合室にも大きなモニターが設置されており、担当医ごとに次の受診者の受付票番号が表示される仕組みとなっています。

整形外科の待合室では年齢を問わず、多くの患者さんが自分の順番を待ちつつ、スマホをずっと触ったり、付き添いの方とおしゃべりしたりといったザワザワしたよくある光景が見受けられます。待合室のモニター画面に自分の受付票番号が表示され、やれやれと思ったのもつかの間、次は中待合室に入って行き、更にそこでも自分の名前が呼ばれるまで待ち続けます。診療科の受付から診察までの所要時間は平均で1時間30分、混み合っているときは2時間超えもザラです。これは昔も今も変わらぬ光景かもしれません。

一方、脳神経外科の待合室では心地よい軽音楽が流されている以外にはシーンとしており、受付をする時の声も思わずヒソヒソ声になってしまいます。患者さんの特質上(神経疾患や認知症)、大きな音は極力控えているのか、待っている患者さんや付き添いの方も本を読んだり、目を閉じたりと静かに時間が流れるのを待っている感じです。整形外科に比べて待合室はこじんまりしており、受診者の人数を調整しているのか、待合室には多くの患者さんはいません。比較的高齢の方が多く、認知症の度合いを確認するためだと思いますが、待合室の壁には「名前と生年月日と今日の日付を伺います」と掲示されていました。母親は診察前に必ず「今日は何曜日だった」と訊ねてきます。

患者さんの状態に合わせて受診する診療科の待合室が作り替えられていくことは非常に良いことだと思います。しかしながら待ち時間の長さはいつになったら解消されるのでしょうか。

嶺木昌行(一社)愛知県木材組合連合会副会長 旭日双光章を受章

令和元年11月3日に内閣府より秋の叙勲受章者が発表され、嶺木昌行(一社)愛知県木材組合連合会副会長、愛知県木材協同組合連合会副会長、名古屋木材組合副組合長、名古屋港木材産業協同組合前理事長が、長年の木材業振興のために寄与した功績により旭日双光章を受章されましたのでお知らせいたします。

なお、祝賀会の日程は下記のとおりで、改めてご案内いたします。

祝賀会 日時: 令和2年3月17日(火) 午後6時 場所: ホテルナゴヤキャッスル 2F 天守の間

木産協安全パトロール実施

名古屋港木材産業協同組合産業安全衛生委員会(石黒敬康委員長)は、令和元年11月14日に津島労働基準監督署植木監督課長と担当の方にも参加していただき(株)東海プレカット本社工場及び服部産業(株)飛鳥営業部の安全パトロールを実施しました。



☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

年末年始にむけて泥棒対策を!

連休中の店舗や事務所を売上金等を狙った侵入盗被害が心配されます。できることから順に、複数の対策を組み合わせてみましょう。

- 【防犯上の注意点】・閉店後の店内に現金を保管しないで下さい。
- ・「現金を保管していません」等の表示を出入口に表示しましょう。
- ・やむを得ず金庫等や現金を保管する場合は、防盜性の高い金庫で保管し、固定する。
- ・確実に施錠し、窓ガラスやドアは2ロックにしましょう。

◆ 広告コーナー

新型 **GENEO** 誕生!

Clean Tech Diesel

トヨタL&F中部株式会社

本社 TEL:052-882-6411
 名港(営) TEL:0567-55-0722
 小牧(営) TEL:0568-77-5365
 高山(営) TEL:0577-33-4020

私たちのプレカットテクノロジーは、
 人と住宅の未来のために
 磨かれているのです。

Precut & Technology
MIYAGAWA®

宮川工機株式会社

本社 〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53
 TEL.(0532)31-1251(代) FAX.(0532)34-1956
 東京営業所(本事業所はISO9001:2000認証取得の組織ではありません)
 〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目15の6
 TEL.(03)3647-2140(代) FAX.(03)3647-2184
 ●資料ご希望の方は、宮川工機(株)営業部まで

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部伸一
 〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会